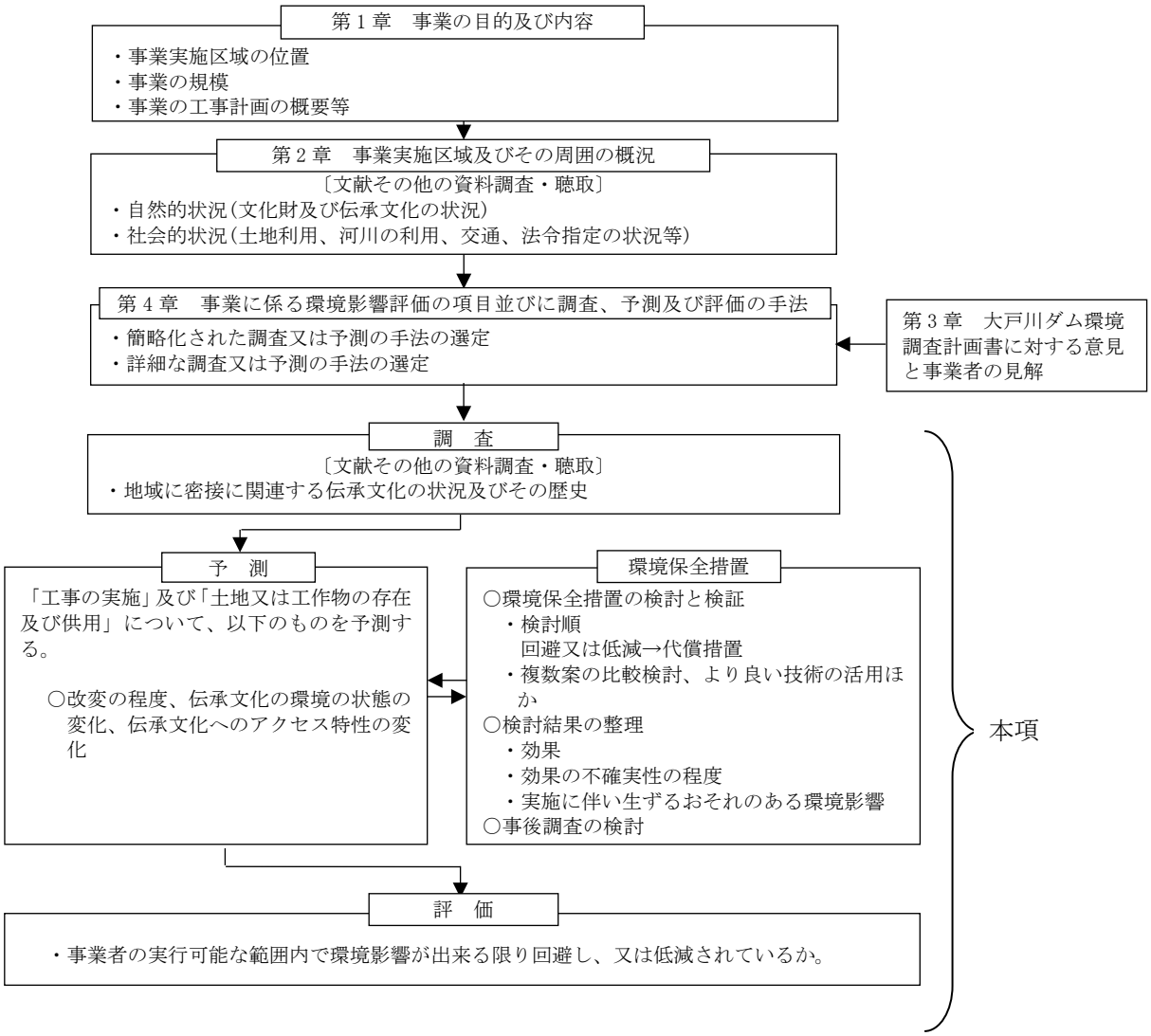
5.1.13 伝承文化（地域に密接に関連する伝承文化の状況およびその歴史）

5.1.13.1 環境影響評価の手順

伝承文化に係る環境影響評価の手順を図 5.1.13-1 に示す。

伝承文化の環境影響評価にあたっては、「1.4.5 事業の工事計画の概要」等に示した工事計画の概要等の事業特性を踏まえて、文献その他の資料等により地域の自然的状況（文化財及び伝承文化の状況）及び社会的状況（土地利用の状況、交通、法令指定等）を把握した。これらを整理した内容に基づき、調査、予測及び評価の手法を選定した。

本項においては、予測に必要となる情報（伝承文化）を文献その他の資料により収集し、「工事の実施」及び「土地又は工作物の存在及び供用」に伴う伝承文化の改変等に関する予測を行った。予測の結果、環境保全措置が必要と判断される場合には、その内容を検討し、環境影響の回避又は低減の視点から評価を行った。



資料）1.滋賀県版環境影響評価技術ガイド（滋賀県琵琶湖環境部環境政策課　平成 30 年 10 月）[1)1]
をもとに作成

図 5.1.13-1 伝承文化の環境影響評価の手順

[1] 該当する引用・参考文献の番号を示し、項末に一覧を示す。

5.1.13.2 調査結果の概要

(1) 調査の手法

1) 調査すべき情報

(a) 地域に密接に関連する伝承文化の状況及びその歴史

文化財保護または地域の祭りや行事、信仰の場等を対象として、その状況及び歴史を調査した。

(b) 主要な地域に密接に関連する伝承文化の状況及びその歴史

主要な地域に密接に関連する伝承文化の状況及びその歴史を把握するため、地域に密接に関連する伝承文化の状態及びアクセス特性を調査した。

2) 調査の基本的な手法

(a) 地域に密接に関連する伝承文化の状況及びその歴史

調査の基本的な手法は、文献その他の資料による情報の収集並びに当該情報の整理及び解析によった。

(b) 主要な地域に密接に関連する伝承文化の抽出

調査の基本的な手法は、地域に密接に関連する伝承文化の種類、位置等の概要、位置づけ（法令等の指定対象、地域により重視されている対象等の視点）の整理結果に基づき主要な地域に密接に関連する伝承文化を抽出した。

(c) 主要な地域に密接に関連する伝承文化の状況及びその歴史

調査の基本的な手法は、文献その他の資料及び現地確認による情報の収集並びに当該情報の整理及び解析によった。

3) 調査地域・調査地点

(a) 地域に密接に関連する伝承文化の状況及びその歴史

調査地域は、地域に密接に関連する伝承文化の状況及びその歴史を適切に把握できる地域として、事業実施区域及びその周辺の区域(対象事業実施区域の境界から約 500m の範囲及び瀬田川合流点付近までの区域をいう。以下「5.1.13 伝承文化（地域に密接に関連する伝承文化の状況およびその歴史)」において同じ)とした。

(b) 主要な地域に密接に関連する伝承文化の抽出

調査地域は、「(a) 地域に密接に関連する伝承文化の状況及びその歴史」と同様とした。

(c) 主要な地域に密接に関連する伝承文化の状況及びその歴史

調査地域は、地域に密接に関連する伝承文化の状況及びその歴史の調査地域と同様とし、調査地点は地域に密接に関連する伝承文化の分布状況の調査地点のうち、文化財関係の法令に指定されているもの、既存の公的調査などによって価値判断がなされているもの等とし、表 5.1.13-1 に示す 5 地点とした。

表 5.1.13-1 主要な地域に密接に関連する伝承文化の状況及びその歴史の調査地点

調査対象		調査地点	位置
主要な地域に密接に関連する伝承文化の状況及びその歴史	無形文化財	信楽焼	甲賀市
	信仰文化	九頭弁財天八大龍王	大津市
	伝説、言い伝え	ワンワンの隧道	大津市
		千石岩	大津市
		身投げ岩	大津市

4) 調査期間等

(a) 地域に密接に関連する伝承文化の状況及びその歴史

調査期間等は、文献その他の資料によるため特に限定しなかった。

(b) 主要な地域に密接に関連する伝承文化の抽出

調査期間等は、収集した情報の整理によるため特に限定しなかった。

(c) 主要な密接に関連する伝承文化の状況及びその歴史

調査期間等は、文献その他の資料の情報の収集は特に限定しなかった。現地確認に関する調査を表 5.1.13-2 に示す。

表 5.1.13-2 主要な地域に密接に関連する伝承文化の状態の現地確認期間等

調査すべき情報		現地調査手法	調査期間・時期
主要な地域に密接に関連する伝承文化の状況及びその歴史	信楽焼	現地踏査	令和 6 年 1 月 11 日
	九頭弁財天八大龍王		
	ワンワンの隧道		
	千石岩		
	身投げ岩		

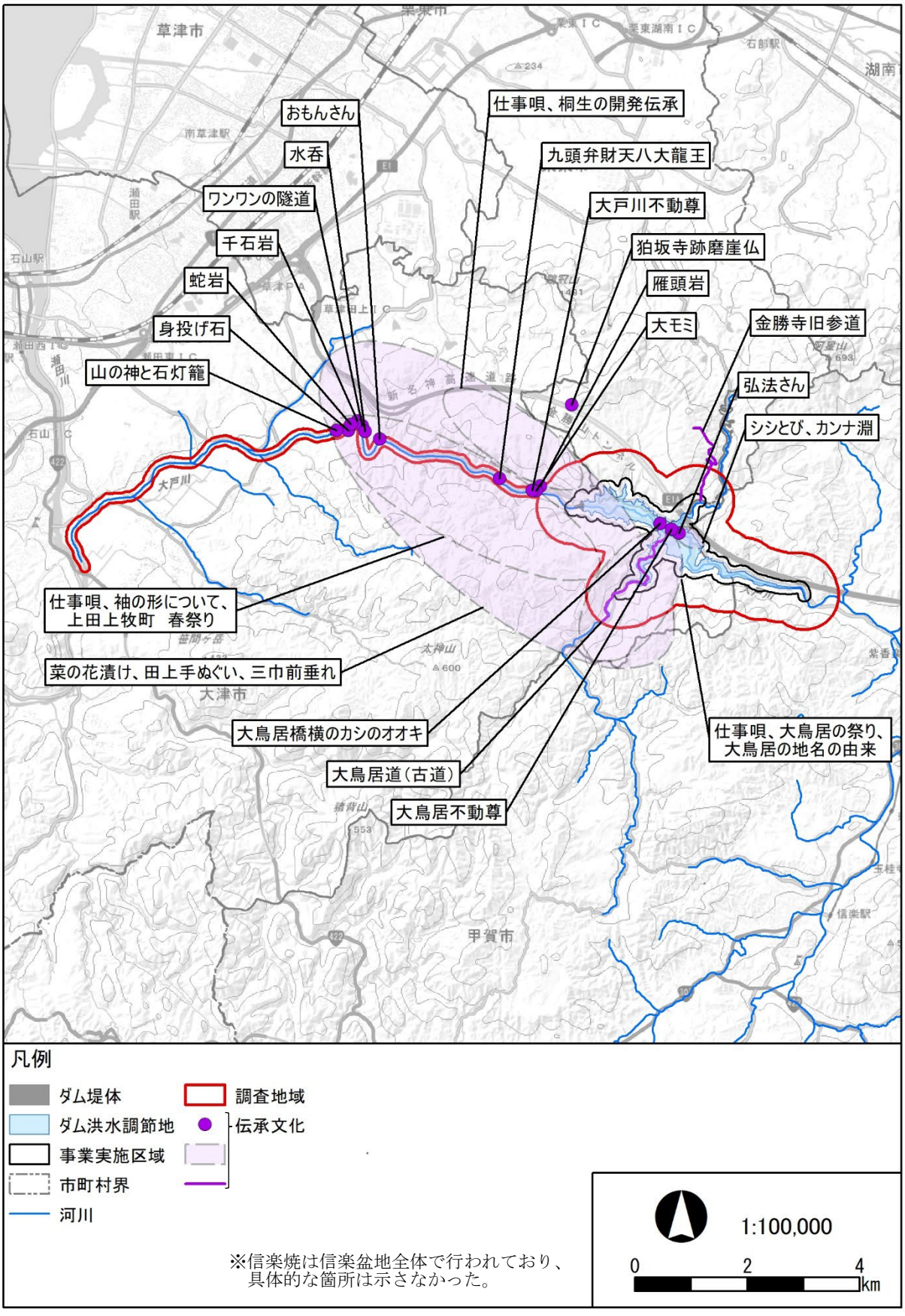


図 5.1.13-2　地域に密接に関連する伝承文化の状況及びその歴史の調査地点

(2) 調査結果

1) 地域に密接に関連する伝承文化の状況及びその歴史

調査地域内には、28 件の地域に密接に関連する伝承文化が確認された。

文献その他の資料により把握されたこれらの地域に密接に関連する伝承文化の状況及びその歴史を表 5.1.13-3～表 5.1.13-4 に示す。

表 5.1.13-3 事業実施区域及びその周辺に分布する地域に密接に関連する伝承文化の概況（1/2）

調査対象	種別	市町村	歴史等	出典
信楽焼	無形文化財	甲賀市	鎌倉時代より作られる陶磁器で、日本六古窯に数えられる。	1
仕事唄	無形民俗文化財	大津市	「草取り唄」などが伝わる。河川に纏わる伝承はない。	2
菜の花漬け	無形民俗文化財	大津市	上田上地区で栽培される。河川に纏わる伝承はない。	3
田上手ぬぐい	無形民俗文化財	大津市	手拭の長辺下部に模様がある。河川に纏わる伝承はない。	4,5,6,7
三巾前垂れ	無形民俗文化財	大津市	布を三枚繋ぎ合せ腰に巻く。河川に纏わる伝承はない。	4,5,7
袖の形について	無形民俗文化財	大津市	5 種類の特徴的な着物の袖。河川に纏わる伝承はない。	4
大鳥居の祭り	地域に伝わる祭り	大津市	正月 3 日の山の神の祭り。大鳥居集落は移転している。	8
上田上牧町　春祭り	地域に伝わる祭り	大津市	5 月 3 日八幡神社の祭り。神輿が町内を渡御する。河川に纏わる伝承はない。	9
大鳥居道（古道）	地域の生活の場	大津市	田代川に沿った参道。特筆できる伝承はない。	10
金勝寺旧参道	地域の生活の場	大津市	かつての金勝寺の表参道。現在は参拝に利用されていない。	10,11
大鳥居橋横のカシのオオキ	信仰の場	大津市	大鳥居の辻のシンボル。特筆できる伝承はない。	10
シシとび、カンナ淵	伝説、言い伝え	大津市	奇岩・淵の名づけの由来。特筆できる伝承はない。	12
大鳥居の地名の由来	伝説、言い伝え	大津市	大工が鳥型を製作し、唐に渡ったという地名伝承がある。	8
小屋谷磨崖仏	信仰の場	栗東市	金勝寺表参道沿いにある如来像。転倒し現在の位置にあり、現在参拝者がほとんどいない。	12
大鳥居不動尊	信仰の場	大津市	大戸川に面した崖に祀られる。特筆できる伝承はない。	12
弘法さん	信仰の場	大津市	「弘法さん」と親しまれる石仏。特筆できる伝承はない。	12
大モミ	信仰の場	大津市	不動尊の祠の前に立つモミ。特筆できる伝承はない。	12
大戸川不動尊	信仰の場	大津市	石造の不動明王。特筆できる伝承はない。	12

表 5.1.13-4 事業実施区域及びその周辺に分布する地域に密接に関連する伝承文化の概況（2/2）

調査対象	種別	市町村	歴史等	出典
九頭弁財天八大龍王	信仰の場	大津市	八大龍王と刻まれている石柱で、熱病を治したという伝承がある。	12
おもんさん	信仰の場	大津市	虫歯が治ると言われる石仏。特筆できる伝承はない。	12
山の神と石灯籠	信仰の場	大津市	5 月の村祭りで神輿が渡御する。河川に纏わる伝承はない。	14
雁頭岩	伝説、言い伝え	大津市	山賊の古語「ガンドウ」に由来特筆できる伝承はない。	13
水呑	伝説、言い伝え	大津市	弘法大師ゆかりの湧水。特筆できる伝承はない。	12,15
ワンワンの隧道	伝説、言い伝え	大津市	僧が泣きながら掘った隧道という伝承がある。	8,12
千石岩	伝説、言い伝え	大津市	水衝部の岩が牧村の千石の田を守ったと伝承される。	12
蛇岩	伝説、言い伝え	大津市	水車小屋を守った石積み。	16
身投げ石	伝説、言い伝え	大津市	娘が身投げしたという伝承がある。	8,12

資料）1.甲賀市史 第6巻 民俗・建築・石造文化財（甲賀市　平成21年12月1日）[2)]
2.田上のあしあと（田上郷土資料館　昭和48年11月11日）[3)]
3.だいどがわ（大戸川ダム対策協議会　令和2年4月）[4)]
4.田上の衣生活資料（田上郷土資料館　令和元年10月）[5)]
5.田上てぬぐい（大津市歴史博物館　平成29年7月）[6)]
6.民俗文化（田上郷土資料館　昭和46年4月）[7)]
7.Duet 2017 夏 特集 田上手ぬぐい 暮らしと文化（サンライズ出版株式会社　平成29年7月）[8)]
8.新修 大津市史（山田豊三郎　昭和61年11月）[9)]
9.大津の祭（山田豊三郎　昭和62年10月）[10)]
10.歴史と風土（東郷正文　平成20年2月～平成24年12月）[11)]
11.金勝山ハイキングマップ（近江湖南アルプス自然休養林管理運営協議会　平成29年5月）[12)]
12.大戸川風土事典（国土交通省近畿地方整備局大戸川工事事務所　平成16年3月）[13)]
13.新大戸川風土事典（国土交通省近畿地方整備局大戸川工事事務所　平成16年3月）[14)]
14.環境宝さがし 牧町の宝もの（田上郷土資料館　平成24年6月）[15)]
15.大戸川流域風土資産マップ（国土交通省近畿地方整備局大戸川工事事務所　平成16年3月）[16)]
16.大津のかんきょう宝箱（大津市　令和5年12月）[17)]
をもとに作成

2) 主要な地域に密接に関連する伝承文化の抽出

調査地域内に分布する地域に密接に関連する伝承文化について、文献調査の結果を踏まえて、5 つの地域に密接に関連する伝承文化を主要な地域に密接に関連する伝承文化に選定した。選定した主要な地域に密接に関連する伝承文化と選定理由を表 5.1.13-5 に示す。

選定は、以下の観点から行った。

(a) 地域の歴史、文化を現在および将来に伝承し得る要素
(b) 地域住民に広く利用され、または親しまれている要素
(c) 多くの人々が訪れるような要素
(d) 多くの人々が感動・感銘を受け、鑑賞の対象となっているような要素
(e) 他にはない傑出した個性や特徴を有する要素

表 5.1.13-5 主要な地域に密接に関連する伝承文化の選定理由

主要な地域に密接に関連する伝承文化	種別	選定理由
信楽焼	無形文化財	他にはない傑出した地域産業であり、重要な無形文化であることから、主要な地域に密接に関連する伝承文化として選定する。
九頭弁財天八大龍王	信仰の場	地域住民に親しまれ、地域の歴史を将来に伝承し得る要素であることから、主要な地域に密接に関連する伝承文化として選定する。
ワンワンの隧道	伝説、言い伝え	地域の歴史を将来に伝承し得る要素であることから、主要な地域に密接に関連する伝承文化として選定する。
千石岩	伝説、言い伝え	地域の歴史を将来に伝承し得る要素であることから、主要な地域に密接に関連する伝承文化として選定する。
身投げ岩	伝説、言い伝え	地域の歴史を将来に伝承し得る要素であることから、主要な地域に密接に関連する伝承文化として選定する。

3) 主要な地域に密接に関連する伝承文化の状況及びその歴史

選定した主要な地域に密接に関連する伝承文化の状況及びその歴史を以下に示す。

(a) 信楽焼

a) 信楽焼の状態

信楽焼は、甲賀市信楽町を中心とする地域産業で、1976 年に経済産業省より伝統的工芸品に指定されており、日本六古窯の一つに数えられる。鎌倉時代からさかんに作られ、室町・安土桃山時代には茶道具が多く生産された。

b) 信楽焼を支える要素

現在は火窯が多いが、かつては登り窯で作られた。信楽盆地が生産の中心だが、黄瀬地区でも採土が行われていた。事業実施区域の上流側には信楽焼の窯が営業中である。

c) アクセス性

事業実施区域方面からは県道 15 号大津信楽線が主なアクセスルートと考えられる。

(b) 九頭弁財天八大龍王

a) 九頭弁財天八大龍王の状態

不動の滝の下流約 700m の右岸、船越と呼ばれる所にある石柱である。八大龍王の文字が刻まれ、雨乞いをする水神として、地元では「りゅうごさん」と通称されている。この石柱の右側には九頭弁財天が祀られている。明治の頃、大津市上田上牧の 3 名の住人が付近の山の柴刈りで竜のような大蛇に出会い、一人が高熱を出して長いあいだ寝込んでしまった。神の教えによりここに棲む主の「八大龍王」を祀ると熱はたちまち下がったという話が伝えられている。

写真 5.1.13-1 九頭弁財天八大龍王の状況

b) 九頭弁財天八大龍王を支える要素

石柱と九頭弁財天の社が信仰の対象となっている。

c) アクセス性

県道 16 号大津信楽線沿いに入り口がある。

(c) ワンワンの隧道

a) ワンワンの隧道の状況

県道 16 号大津信楽線沿いにある岩山をくり抜いた隧道。入口は高さ約 1m、幅約 60 cm で、長さ約 70 cmにわたって掘られており、用水路の一部となっている。下流の岩に寛政 6 年 (1794 年) の刻銘が認められていることから、その頃に完成したものと考えられている。「ワンワン」という名称は、この隧道の開削工事を請け負った僧が、思いもよらない難工事のため、毎日「ワンワン」泣きながら一人で掘り続けたからとも、あるいは隧道に向かって声を出すと「ワンワン」と反響するからとも言われている。

写真 5.1.13-2 ワンワンの隧道の状況

b) ワンワンの隧道を支える要素

「新井（しんゆ)」と呼ばれる新設の用水路のために穿たれており、現在も使用されている。

c) アクセス性

県道 16 号大津信楽線沿いに位置する。

(d) 千石岩

a) 千石岩の状況

大津市上田上牧町の大戸川の川べりに位置する大きな岩。昔から水はねの役割を果たし、牧村を大戸川の氾濫から守ったといわれる。この岩ひとつで、千石の米(田)が助かることからこの名がついた。

写真 5.1.13-3 千石岩の状況

b) 千石岩を支える要素

大戸川の河岸の巨岩。

c) アクセス性

県道 16 号大津信楽線沿いに位置する。

(e) 身投げ岩

a) 身投げ岩の状況

大戸川の「クロナベ（黒波)」と呼ばれる淵に面する大岩であり、昔、下流にある荒戸神社の神主に思いを寄せた中野村の娘が、失恋して身を投げたと伝わる。

写真 5.1.13-4 身投げ岩の状況

b) 身投げ岩を支える要素

大戸川の河岸の巨岩。

c) アクセス性

県道 16 号大津信楽線沿いに位置する。

5.1.13.3 予測の結果

(1) 予測の手法

予測の対象とする主要な地域に密接に関連する伝承文化と影響要因は、表 5.1.13-6 に示すとおりであり、影響要因は「工事の実施」と「土地又は工作物の存在及び供用」に分け、各々について「改変の程度」、「伝承文化の環境の状態」及び「伝承文化へのアクセス性の変化」に分けた。

表 5.1.13-6 主要な地域に密接に関連する伝承文化における影響要因

影響要因 / 予測対象	予測対象とする影響要因					
	工事の実施			土地又は工作物の存在及び供用		
	・ダムの堤体の工事 ・施行設備及び工事用道路の設置の工事 ・試験湛水の実施			・ダムの堤体の存在 ・道路の存在 ・ダムの供用及びダム洪水調節地の存在		
	改変の程度	大気環境、水環境、動物、植物、景観等の変化	アクセス性の変化	改変の程度	水環境、動物、植物、景観等の変化	アクセス性の変化
改変の程度	●			●		
伝承文化の環境の状態		●			●	
伝承文化へのアクセス性		●	●		●	●

1) 予測の基本的な手法

(a) 改変の程度

予測の基本的な手法は、「工事の実施」については、工事の計画と主要な地域に密接に関連する伝承文化の重ね合わせにより、「土地又は工作物の存在及び供用」については、ダムの堤体の存在等と主要な地域に密接に関連する伝承文化の重ね合わせにより改変の程度を把握し、影響を予測した。

(b) 伝承文化の環境の状態の変化

予測の基本的な手法は、大気環境、水環境、動物、植物、景観等の予測結果を踏まえ、事物や場の利用状況や周辺環境への影響または変化の程度を予測した。

(c) 伝承文化へのアクセス特性の変化

観光客のアクセスルート等と工事の計画及び事業計画との重ね合わせ等により、主要な地域に密接に関連する伝承文化へのアクセス特性の変化の程度を把握し、影響を予測した。

2) 予測地域

予測地域は、主要な地域に密接に関連する伝承文化の特性を踏まえて主要な地域に密接に関連する伝承文化に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域とし、調査地域と同様とした。

3) 予測対象時期等

予測対象時期は、「工事の実施」については、工事の実施に伴う主要な地域に密接に関連する伝承文化に係る環境影響を的確に把握できる時期とした。

「土地又は工作物の存在及び供用」については、土地又は工作物の存在及び供用に伴う主要な地域に密接に関連する伝承文化に係る環境影響を的確に把握できる時期とし、ダム供用後の安定的なダム管理が行われている時点とした。

予測の手法の一覧を表 5.1.13-7 に示す。

表 5.1.13-7 主要な地域に密接に関連する伝承文化の予測の手法

項目 / 予測対象		予測の基本的な手法	予測地域	予測時期等
工事の実施	改変の程度	工事の計画と主要な地域に密接に関連する伝承文化の重ね合わせにより、改変の程度を把握し、影響を予測した。	調査地域と同様とした。	改変の面積が最大となる時期とした。
	伝承文化の環境の状態の変化	大気環境、水環境、動物、植物、景観等の予測結果を踏まえ、事物や場の利用状況や周辺環境への影響または変化の程度を予測した。		環境の変化が最大となる時期とした。
	伝承文化のアクセス特性の変化	観光客のアクセスルート等と工事の計画及び事業計画との重ね合わせ等により、主要な地域に密接に関連する伝承文化へのアクセス特性の変化の程度を把握し、影響を予測した。		アクセス特性の変化が最大となる時期とした。
土地又は工作物の存在及び供用	改変の程度	工事の計画と主要な地域に密接に関連する伝承文化の重ね合わせにより、改変の程度を把握し、影響を予測した。		ダム供用後の安定的なダム管理が行われている時点とした。
	伝承文化の環境の状態の変化	水環境、動物、植物、景観等の予測結果を踏まえ、事物や場の利用状況や周辺環境への影響または変化の程度を予測した。		
	伝承文化のアクセス特性の変化	観光客のアクセスルート等と工事の計画及び事業計画との重ね合わせ等により、主要な地域に密接に関連する伝承文化へのアクセス特性の変化の程度を把握し、影響を予測した。		

(2) 予測結果

1) 主要な地域に密接に関連する伝承文化

(a) 信楽焼

a) 改変の程度

【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】

信楽焼は、事業実施区域外の甲賀市信楽町を中心に行われており、最も近い窯も事業実施区域外に位置するため、事業の実施による改変はないと考えられる。

b) 伝承文化の環境の状態の変化

【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】

信楽焼は、窯で生産されており、大気環境、水環境、動物、植物、景観等の自然環境要素との関連はないと考えられる。

c) 伝承文化へのアクセス性の変化

【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】

信楽焼は、事業実施区域外の甲賀市信楽町を中心に行われており、事業実施区域周辺の主要なアクセスルートは県道 16 号大津信楽線と考えられる。県道 16 号大津信楽線は付替が行われるが、工事による一般車両の通行の制限や禁止等が行われないと考えられ、アクセス性の変化は小さいと考えられる。

d) まとめ

以上のことから、信楽焼は事業実施区域外に位置し、事業による改変はなく、環境の状態の変化との関連はなく、アクセス性の変化は小さいと考えられる。

(b) 九頭弁財天八大龍王

a) 改変の程度

主要な地域に密接に関連する伝承文化と工事の計画及び事業計画を重ね合わせた結果は図 5.1.13-3 に示すとおりである。九頭弁財天八大龍王は、事業実施区域外に位置するため、事業の実施による改変はないと考えられる。

b) 伝承文化の環境の状態の変化

【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】

九頭弁財天八大龍王は、下流河川沿いの樹林内にあるが、下流河川の水質、河床形状及び河床材料の変化による影響は受けないと考えられる。

c) 伝承文化へのアクセス性の変化

【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】

九頭弁財天八大龍王の主要なアクセスルートは県道 16 号大津信楽線と考えられる。県

道 16 号大津信楽線は付替が行われるが、工事による一般車両の通行の制限や禁止等が行われないと考えられ、アクセス性の変化は小さいと考えられる。

d) まとめ

以上のことから、九頭弁財天八大龍王は事業実施区域外に位置し、事業による改変はなく、環境の状態の変化の影響は受けず、アクセス性の変化は小さいと考えられる。

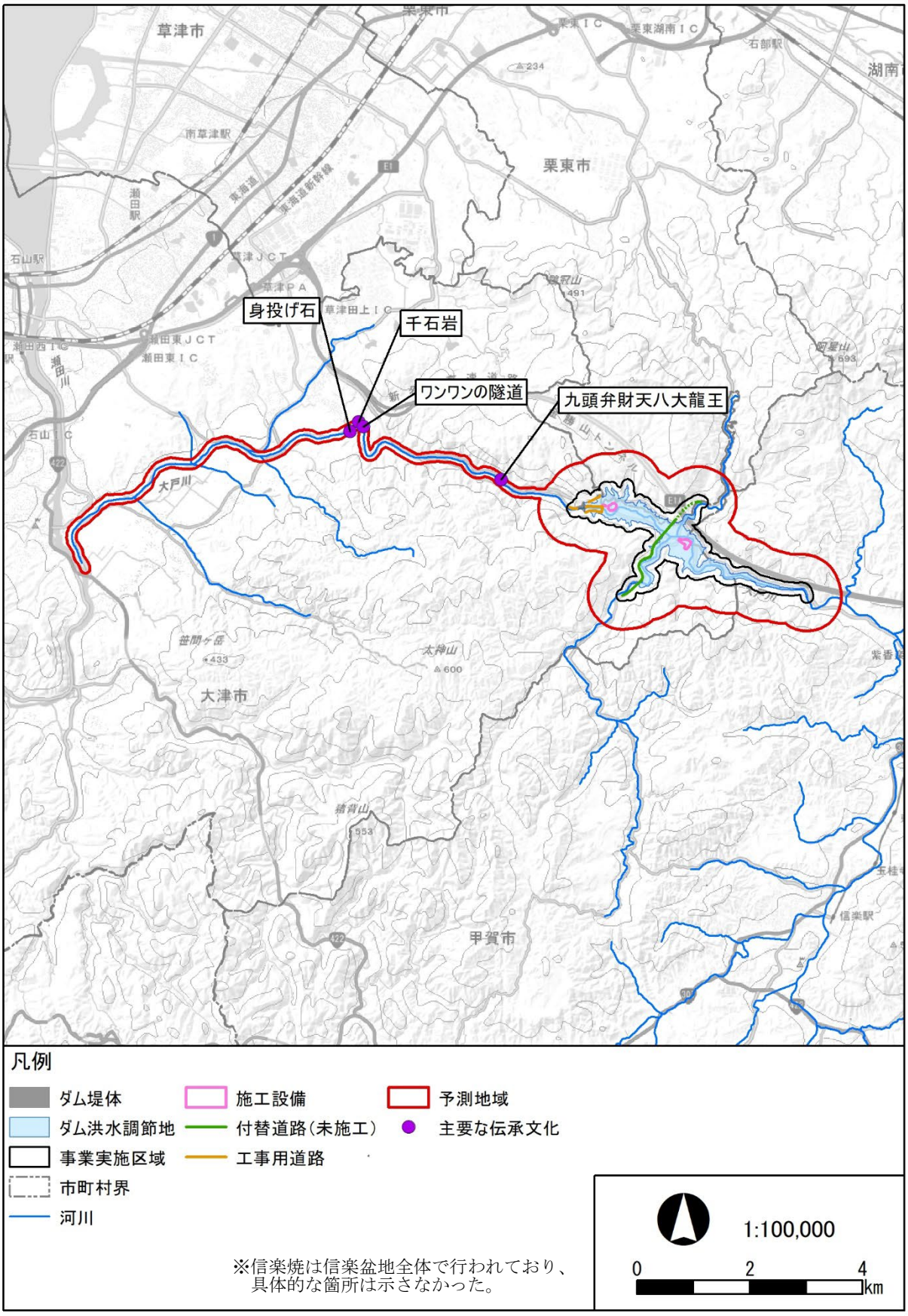


図 5.1.13-3 主要な地域に密接に関連する伝承文化と工事の計画及び事業計画の重ね合わせ

(c) ワンワンの隧道

a) 改変の程度

主要な地域に密接に関連する伝承文化と工事の計画及び事業計画を重ね合わせた結果は前出図 5.1.13-3 に示すとおりである。ワンワンの隧道は、事業実施区域外に位置するため、事業の実施による改変はないと考えられる。

b) 伝承文化の環境の状態の変化

【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】

ワンワンの隧道は、下流河川にあるが、県道 16 号大津信楽線の山側にあるため、下流河川の水質、河床形状及び河床材料の変化による影響は受けないと考えられる。

c) 伝承文化へのアクセス性の変化

【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】

ワンワンの隧道の主要なアクセスルートは県道 16 号大津信楽線と考えられる。県道 16 号大津信楽線は付替が行われるが、工事による一般車両の通行の制限や禁止等が行われないと考えられ、アクセス性の変化は小さいと考えられる。

a) まとめ

以上のことから、ワンワンの隧道は事業実施区域外に位置し、事業による改変はなく、環境の状態の変化による影響は受けず、アクセス性の変化は小さいと考えられる。

(d) 千石岩

a) 改変の程度

主要な地域に密接に関連する伝承文化と工事の計画及び事業計画を重ね合わせた結果は前出図 5.1.13-3 に示すとおりである。千石岩は、事業実施区域外に位置するため、事業の実施による改変はないと考えられる。

b) 伝承文化の環境の状態の変化

【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】

千石岩は、下流河川の川沿いにある。「5.1.4　水質」に示すとおり下流河川における水の濁りの変化は小さく、「5.1.8　生態系」に示すとおり下流河川の河床形状及び下流河川の河床材料の変化は小さいと考えられる。下流河川における水の濁り及び河川域の典型性の予測結果を表 5.1.13-8 に示す。

表 5.1.13-8 下流河川における水の濁り・河川域の典型性の予測結果（土地又は工作物の存在及び供用）

影響要因		予測結果の概要
土地又は工作物の存在及び供用	水の濁り	ダム建設後の SS は、ダム建設前と比べ、洪水調節を行うような規模の出水において洪水後期の水位低下時に、一時貯留時に堆積した濁質が巻き上がり、SS が一時的に増加する場合がある。しかし、環境基準値の超過日数は、ダムサイト直下地点より下流のいずれの地点においてもダム建設前と同程度と予測した。
	河川域の典型性	ダムサイトより下流の河川域の生態系典型性は、各環境類型において、以下のとおり予測した。 「緩やかな平地区間」 ダム堤体や付替道路等の直接的な改変が生じる区間及びダム洪水調節地に該当しない。水質の変化については、土砂による水の濁りについて予測したが、洪水調節を行うような規模の出水において、洪水後期の水位低下時に、一時貯留時に堆積した濁質が巻き上がり、SS が一時的に増加する場合があるが、いずれも一時的な変化であることから、魚類、底生動物の生息環境の変化は小さいと考えられる。流況の変化については、流況の変化及び河床の変化は小さいことから、魚類の生息環境及び産卵環境、底生動物の生息環境の変化は小さいと考えられ、魚類、底生動物の生息は維持されると考えられる。 「急峻な山地区間」 ダム堤体が存在し、約 2.1%の区間で改変が生じ、改変区域は注目種等の生息・生育環境として適さなくなると考えられる。水質の変化については、土砂による水の濁りについて予測したが、洪水調節を行うような規模の出水において、洪水後期の水位低下時に、一時貯留時に堆積した濁質が巻き上がり、SS が一時的に増加する場合があるが、いずれも一時的な変化であることから、魚類、底生動物の生息環境の変化は小さいと考えられる。流況の変化については、流況の変化及び河床の変化は小さいことから、魚類の生息環境及び産卵環境、底生動物の生息環境の変化は小さいと考えられ、魚類、底生動物の生息は維持されると考えられる。

c) 伝承文化へのアクセス性の変化

【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】

千石岩の主要なアクセスルートは県道 16 号大津信楽線と考えられる。県道 16 号大津信楽線は付替が行われるが、工事による一般車両の通行の制限や禁止等が行われないと考えられ、アクセス性の変化は小さいと考えられる。

d) まとめ

以上のことから、千石岩は事業実施区域外に位置し、事業による改変はなく、環境の状態の変化は小さく、アクセス性の変化は小さいと考えられる。

(e) 身投げ岩

a) 改変の程度

主要な地域に密接に関連する伝承文化と工事の計画及び事業計画を重ね合わせた結果

は前出図 5.1.13-3 に示すとおりである。身投げ岩は、事業実施区域外に位置するため、事業の実施による改変はないと考えられる。

b) 伝承文化の環境の状態の変化

【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】

身投げ岩は、下流河川の川沿いにある。「5.1.4　水質」に示すとおり下流河川における水の濁りの変化は小さく、「5.1.8　生態系」に示すとおり下流河川の河床形状及び下流河川の河床材料の変化は小さいと考えられる。下流河川における水の濁り及び河川域の典型性の予測結果を前出表 5.1.13-8 に示す。

c) 伝承文化へのアクセス性の変化

【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】

身投げ岩の主要なアクセスルートは県道 16 号大津信楽線及び綾井橋下流の右岸堤防道路と考えられる。県道 16 号大津信楽線は付替が行われるが、工事による一般車両の通行の制限や禁止等が行われないと考えられ、アクセス性の変化は小さいと考えられる。

d) まとめ

以上のことから、身投げ岩は事業実施区域外に位置し、事業による改変はなく、環境の状態の変化は小さく、アクセス性の変化は小さいと考えられる。

5.1.13.4 環境保全措置の検討

(1) 環境保全措置の検討項目

「工事の実施」及び「土地又は工作物の存在及び供用」に伴う地域に密接に関連する伝承文化への影響を事業者の実行可能な範囲内で出来る限り回避し、又は低減するための環境保全措置として、表 5.1.13-9 に示すとおり検討した。

表 5.1.13-9 環境保全措置の検討項目（1/3）

項目	予測結果の概要	環境保全措置の検討[1)]	
		工事の実施	土地又は工作物の存在及び供用
信楽焼	○改変の程度 【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】 信楽焼は、事業実施区域外の甲賀市信楽町を中心に行われており、最も近い窯も事業実施区域外に位置するため、事業の実施による改変はないと考えられる。 ○伝承文化の環境の状態の変化 【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】 信楽焼は、窯で生産されており、大気環境、水環境、動物、植物、景観等の自然環境要素との関連はないと考えられる。 ○伝承文化へのアクセス性の変化 【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】 信楽焼は、事業実施区域外の甲賀市信楽町を中心に行われており、事業実施区域周辺の主要なアクセスルートは県道 16 号大津信楽線と考えられる。県道 16 号大津信楽線は付替が行われるが、工事による一般車両の通行の制限や禁止等が行われないと考えられ、アクセス性の変化は小さいと考えられる。	－	－

注）1.○：環境保全措置の検討を行う。
　　－：環境保全措置の検討を行わない。

表 5.1.13-9 環境保全措置の検討項目（2/3）

項目	予測結果の概要	環境保全措置の検討[1)]	
		工事の実施	土地又は工作物の存在及び供用
九頭弁財天八大龍王	○改変の程度 【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】 九頭弁財天八大龍王は、事業実施区域外に位置するため、事業の実施による改変はないと考えられる。 ○伝承文化の環境の状態の変化 【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】 九頭弁財天八大龍王は、下流河川沿いの樹林内にあるが、下流河川の水質、河床形状及び河床材料の変化による影響は受けないと考えられる。 ○伝承文化へのアクセス性の変化 【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】 九頭弁財天八大龍王の主要なアクセスルートは県道 16 号大津信楽線と考えられる。県道 16 号大津信楽線は付替が行われるが、工事による一般車両の通行の制限や禁止等が行われないと考えられ、アクセス性の変化は小さいと考えられる。	－	－
千石岩	○改変の程度 【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】 千石岩は、事業実施区域外に位置するため、事業の実施による改変はないと考えられる。 ○伝承文化の環境の状態の変化 【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】 千石岩は、下流河川の川沿いにある。「5.1.4　水質」に示すとおり下流河川における水の濁りの変化は小さく、「5.1.8　生態系」に示すとおり下流河川の河床形状及び下流河川の河床材料の変化は小さいと考えられる。 ○伝承文化へのアクセス性の変化 【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】 千石岩の主要なアクセスルートは県道 16 号大津信楽線と考えられる。県道 16 号大津信楽線は付替が行われるが、工事による一般車両の通行の制限や禁止等が行われないと考えられ、アクセス性の変化は小さいと考えられる。	－	－

注）1.○：環境保全措置の検討を行う。
　　－：環境保全措置の検討を行わない。

表 5.1.13-9 環境保全措置の検討項目（3/3）

項目	予測結果の概要	環境保全措置の検討[1)]	
		工事の実施	土地又は工作物の存在及び供用
身投げ岩	○改変の程度 【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】 身投げ岩は、事業実施区域外に位置するため、事業の実施による改変はないと考えられる。 ○伝承文化の環境の状態の変化 【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】 身投げ岩は、下流河川の川沿いにある。「5.1.4　水質」に示すとおり下流河川における水の濁りの変化は小さく、「5.1.8　生態系」に示すとおり下流河川の河床形状及び下流河川の河床材料の変化は小さいと考えられる。 ○伝承文化へのアクセス性の変化 【工事の実施・土地又は工作物の存在及び供用】 身投げ岩の主要なアクセスルートは県道 16 号大津信楽線及び綾井橋下流の右岸堤防道路と考えられる。県道 16 号大津信楽線は付替が行われるが、工事による一般車両の通行の制限や禁止等が行われないと考えられ、アクセス性の変化は小さいと考えられる。	－	－

注）1.○：環境保全措置の検討を行う。
　　－：環境保全措置の検討を行わない。

(2) 環境保全措置の検討

伝承文化について、検討の結果、「工事の実施」及び「土地又は工作物の存在及び供用」に伴う主要な地域に密接に関連する伝承文化の改変はなく、直接改変以外の影響も小さいと想定されることから、環境保全措置の検討は行わない。

5.1.13.5 事後調査

事後調査は、「予測の不確実性の程度が大きい選定項目について環境保全措置を講ずる場合」、「効果に係る知見が不十分な環境保全措置を講ずる場合」、「工事の実施中及び土地又は工作物の供用開始後において環境保全措置の内容をより詳細なものにする必要があると認められる場合」、及び「代償措置について、効果の不確実性の程度及び知見の充実の程度を勘案して事後調査が必要であると認められる場合」において、環境影響の程度が著しいものとなるおそれがあるときは、ダム事業に係る工事の実施中及び土地又は工作物の供用開始後において環境の状況を把握するために行う。

主要な地域に密接に関連する伝承文化に係る事後調査は、「工事の実施」及び「土地又は工作物の存在及び供用」に伴う環境影響の程度が著しいものとなるおそれはないと判断し、実施しない。

5.1.13.6 評価の結果

(1) 評価の手法

1) 回避又は低減の視点

主要な地域に密接に関連する伝承文化に係る「工事の実施」及び「土地又は工作物の存在及び供用」による環境影響に関し、事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされるかどうかについて事業者の見解を明らかにすることにより行った。

(2) 評価の結果

1) 回避又は低減の視点

主要な地域に密接に関連する伝承文化について調査、予測を実施し事業の実施による主要な地域に密接に関連する伝承文化について予測を実施した。予測結果を踏まえ、環境保全措置の検討を行い、主要な地域に密接に関連する伝承文化への影響を低減することとした。これにより、伝承文化に係る環境影響が事業者により実行可能な範囲内でできる限り回避され、又は低減されていると評価する。

【引用・参考文献】

1) 滋賀県版環境影響評価技術ガイド(河川事業環境影響評価研究会　平成12年3月)
2) 甲賀市史 第6巻 民俗・建築・石造文化財（甲賀市　平成21年12月1日）
3) 田上のあしあと（田上郷土資料館　昭和48年11月11日）
4) だいどがわ（大戸川ダム対策協議会　令和2年4月）
5) 田上の衣生活資料（田上郷土資料館　令和元年10月）
6) 田上てぬぐい（大津市歴史博物館　平成29年7月）
7) 民俗文化（田上郷土資料館　昭和46年4月）
8) Duet 2017 夏 特集 田上手ぬぐい 暮らしと文化（サンライズ出版株式会社　平成29年7月）
9) 新修 大津市史（山田豊三郎　昭和61年11月）
10) 大津の祭（山田豊三郎　昭和62年10月）
11) 歴史と風土（東郷正文　平成20年2月～平成24年12月）
12) 金勝山ハイキングマップ（近江湖南アルプス自然休養林管理運営協議会　平成29年5月）
13) 大戸川風土事典（国土交通省近畿地方整備局大戸川工事事務所　平成16年3月）
14) 新大戸川風土事典（国土交通省近畿地方整備局大戸川工事事務所　平成16年3月）
15) 環境宝さがし 牧町の宝もの（田上郷土資料館　平成24年6月）
16) 大戸川流域風土資産マップ（国土交通省近畿地方整備局大戸川工事事務所　平成16年3月）
17) 大津のかんきょう宝箱（大津市　令和5年12月）